

1-1. Adobe PDF への変換

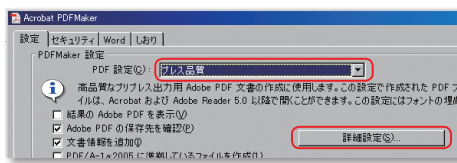
Office のデータ（word、Excel、PowerPoint）を PDF にすることにより書体や体裁を気にすることなくご入稿いただけます。

※ Acrobat (**Reader 不可**) をインストールしないと、この PDF-Maker の機能はご使用出来ません。



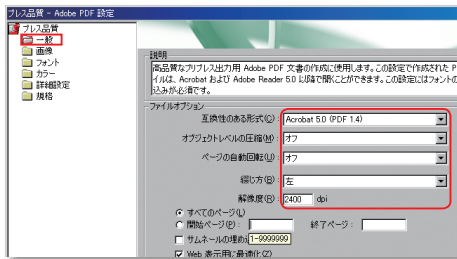
デフォルトでは印刷用に正しく変換されませんので、設定を変更します。

「Adobe PDF」メニューの「**変換設定の変更**」を開いてください。



「設定」タブの「PDF設定」を「**プレス品質 (PressQuality)**」にしてください。

「**詳細設定**」を開いてください。



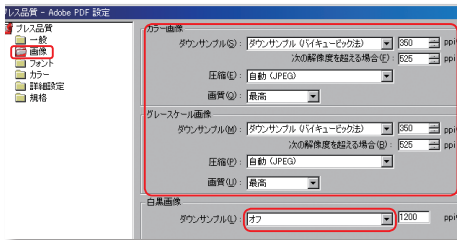
一般の項目は

「互換性のある形式」を「**Acrobat 5.0 (PDF1.4)**」にしてください。

「オブジェクトレベルの圧縮」を「**オフ**」にしてください。

「ページの自動回転」を「**オフ**」にしてください。

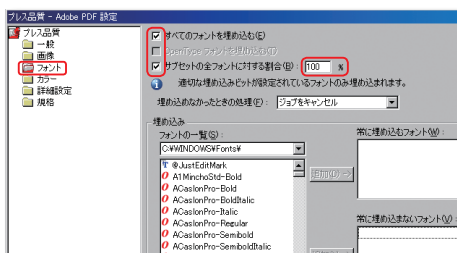
「解像度」を「**2400 dpi**」にしてください。



画像の項目は

カラー画像、グレースケール画像ともに、「ダウンサンプル」を「**ダウンサンプル (バイキュービック法)**」、「**350 dpi (ppi)**」にしてください。

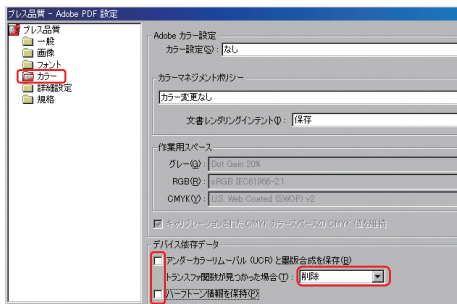
白黒画像の「ダウンサンプル」は「**オフ**」にしてください。



フォントの項目は

「すべてのフォントを埋め込む」に**チェック**を付けてください。「サブセットの全フォントに対する割合」は「**100**」%にしてください。

「埋め込めなかったときの処理」は「**ジョブをキャンセル**」にしてください。

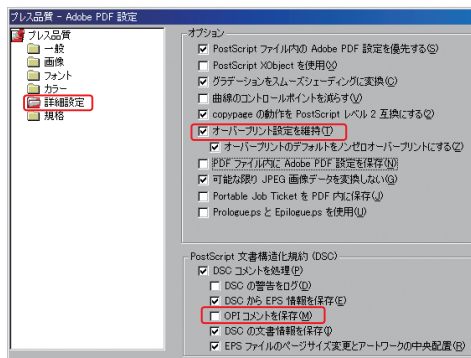


カラーの項目は

デバイス依存データの**チェックを付け**ないでください。

「トランスファ関数が見つかった場合」は「**削除**」にしてください。

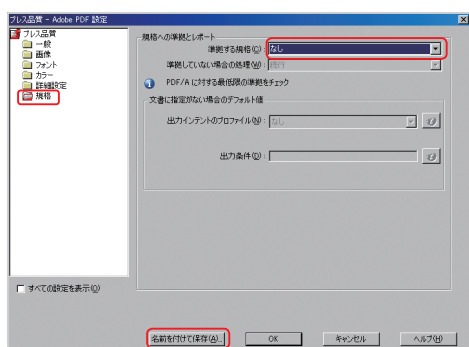
1-2. Adobe PDF への変換



詳細設定の項目は

左図のようにチェックを付けてください。

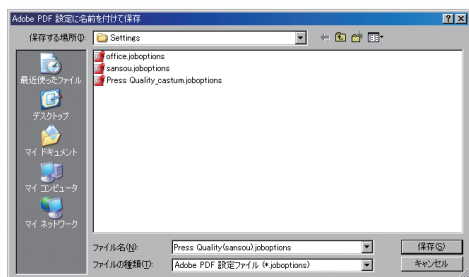
※特に「**オーバープリント設定を維持**」に**チェック**を付けることと、「**OPI コメントを保存**」の**チェックが外れている**ことが重要ですのでご確認をお願いします。



規格 (PDF/X) の項目は

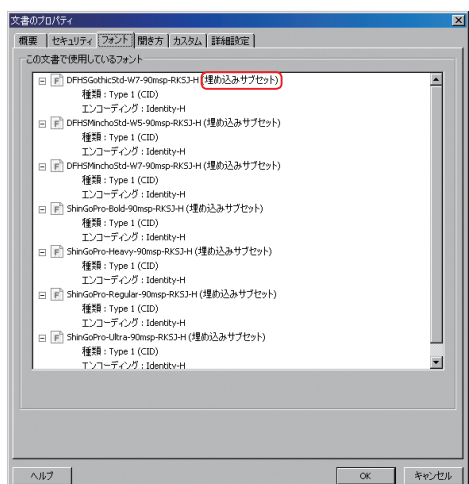
「準拠する規格」は「**なし**」にしてください。

PDF/X1-a、PDF/X-3 のチェックボックスがある場合は**解除**してください。



設定が完了したら「**別名で保存**」を選択してください。

設定を保存しておくと便利です。



作成した PDF を Acrobat で開き、最終確認をしてください。

「**ファイル**」メニューから「**文書のプロパティ**」を開きます。

フォントの項目で、書体が埋め込まれているか確認してください。きちんと埋め込まれている書体は「**埋め込みサブセット**」となっています。

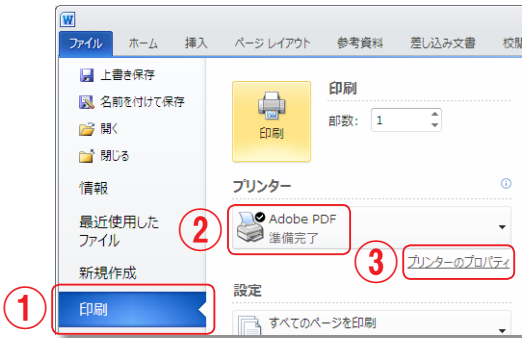
※なかには埋め込み出来ない書体もありますので気を付けてください。

※ Office データは RGB カラーなので、印刷時には CMYK に変換され、色が変わります。

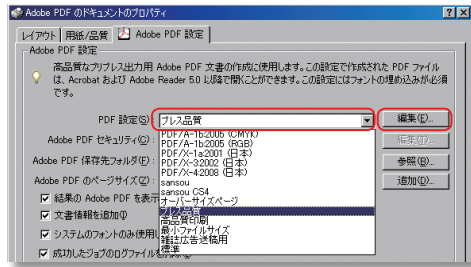
1-3. Adobe PDF への変換 (Office 2010 の場合)

Acrobat のバージョンが 9.3 以降の環境で Office2010 から PDF 変換する場合、Office アプリケーションに Adobe Acrobat PDFMaker のツールバー ([Acrobat] リボン) が表示されません。また、[Acrobat] リボンで PDFMaker の機能を使用すると強制終了することがあります。

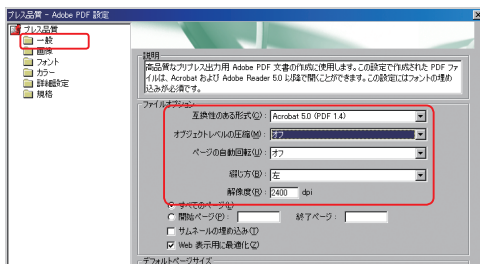
※ Adobe- アドビシステムズ - 日本/サポート情報より http://kb2.adobe.com/jp/cps/849/cpsid_84989.html



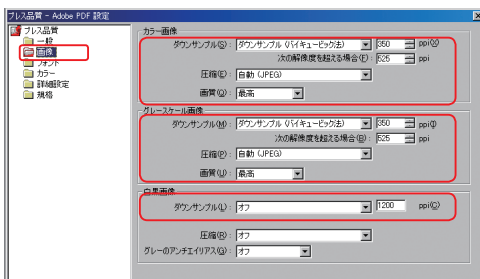
- ① 「ファイル」メニューから「印刷」を選択。
- ② プリンターを「Adobe PDF」にします。
- ③ プリンターのプロパティを選択して印刷に適切な P D F 設定にします。



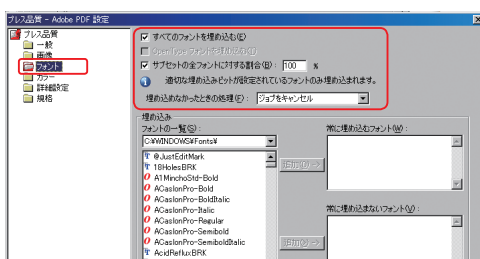
「設定」タブの「PDF 設定」を「**プレス品質 (PressQuality)**」にしてください。
「**詳細設定**」を開いてください。



一般の項目は
「**互換性のある形式**」を「**Acrobat 5.0 (PDF1.4)**」にしてください。
「**オブジェクトレベルの圧縮**」を「**オフ**」にしてください。
「**ページの自動回転**」を「**オフ**」にしてください。
「**解像度**」を「**2400 dpi**」にしてください。



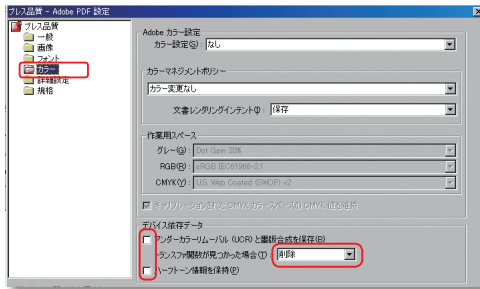
画像の項目は
カラー画像、グレースケール画像ともに、「**ダウンサンプル**」を「**ダウンサンプル (バイキュービック法)**」、「**350 dpi (ppi)**」にしてください。
白黒画像の「**ダウンサンプル**」は「**オフ**」にしてください。



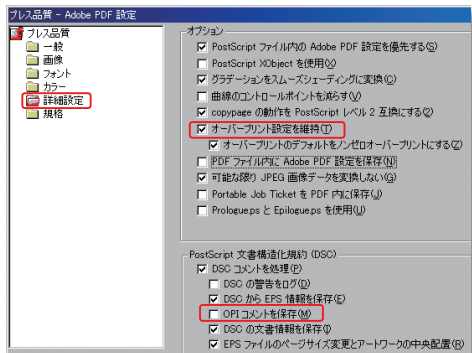
フォントの項目は
「**すべてのフォントを埋め込む**」に**チェック**を付けてください。
「**サブセットの全フォントに対する割合**」は「**100**」%にしてください。
「**埋め込めなかったときの処理**」は「**ジョブをキャンセル**」にしてください。

データ作成上の基本注意点

1-4. Adobe PDF への変換 (Office 2010 の場合)

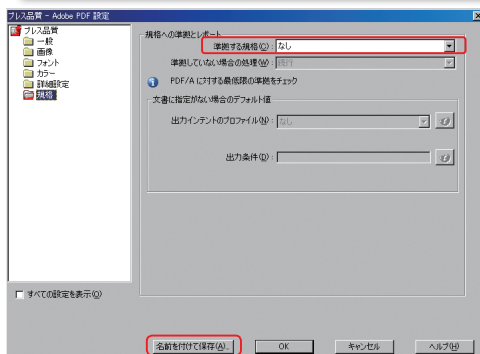


カラーの項目は
デバイス依存データの**チェックを付けない**でください。
「トランスファ関数が見つかった場合」は「**削除**」にしてください。

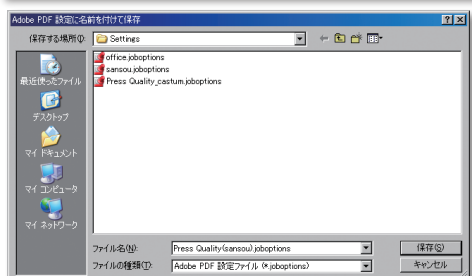


詳細設定の項目は
左図のように**チェックを付けて**ください。

※特に「**オーバープリント設定を維持**」に**チェック**を付けることと、「**OPIコメントを保存**」の**チェックが外れている**ことが重要ですのでご確認をお願いします。



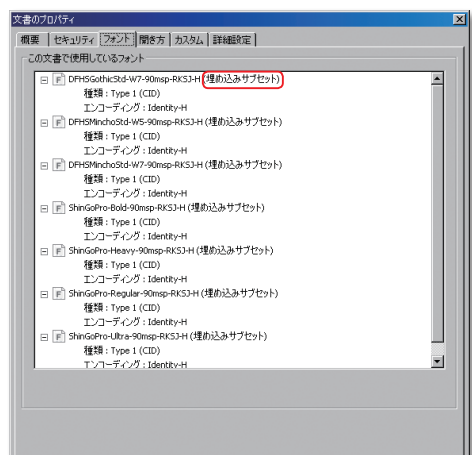
規格 (PDF/X) の項目は
「**準拠する規格**」は「**なし**」にしてください。
PDF/X1-a、PDF/X-3 の**チェックボックスがある場合は解除**してください。



設定が完了したら「**名前を付けて保存**」を選択してください。
設定を保存しておくくと便利です。



作成されたPDF設定で
印刷ボタンをクリックしてPDFに保存します。



作成したPDFをAcrobatで開き、最終確認をしてください。
「**ファイル**」メニューから「**文書のプロパティ**」を開きます。
フォントの項目で、書体が埋め込まれているか確認してください。きちんと埋め込まれている書体は「**埋め込みサブセット**」となっています。
※なかには埋め込み出来ない書体もありますので気を付けてください。

※ Office データは RGB カラーなので、印刷時には CMYK に変換され、色が変わります。

2. AVANAS MultiStudio ドライバーパッケージで中間ファイルへの変換

Office から印刷データの変換は、Adobe PDF の他に、大日本スクリーンの AVANAS MultiStudio の中間ファイルもあります。

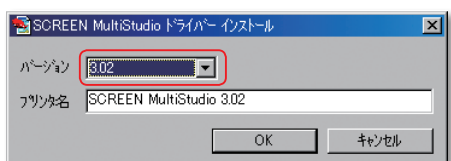
中間ファイルの作成は MultiStudio ドライバーパッケージの **ver3.02** を使用してください。大日本スクリーンのホームページから無料でダウンロードできます。

(ホーム→製品情報→AVANAS→MultiStudio→Office パッケージ→ダウンロード)

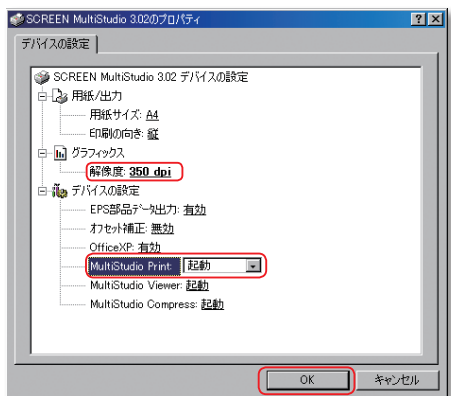


■初期設定

インストール後、プログラムに MultiStudio が追加されますので「インストール」をクリックします。



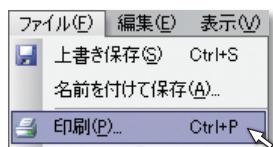
「バージョン」が「3.02」になっているか確認し、「OK」をクリックします。



グラフィックの「解像度」を「350 dpi (ppi)」にしてください。

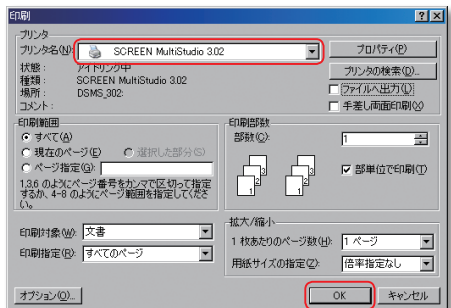
デバイスの設定の「MultiStudio Print」を「起動」にしてください。

「OK」をクリックで設定完了です。

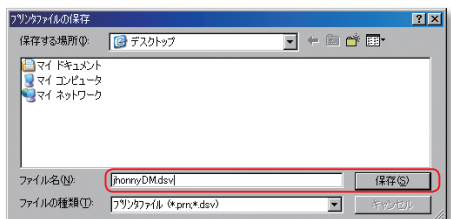


■変換方法

作成されたアプリケーションから「印刷」を選びます。



プリンタを「SCREEN MultiStudio 3.02」にして「OK」をクリックしてください。



ファイル保存ダイアログボックスが出るので、任意のファイル名を付けて保存してください。

これが中間ファイルとなりますので、このデータを入稿してください。

アプリケーション対応表

Adobe 社製品対応状況

Illustrator 対応表	WinXP	Vista	Windows 7	Mac OS9	Mac OSX
Illustrator 8.0	×	×	×	○	×
Illustrator 9.0	○	×	×	○	×
Illustrator 10	○	×	×	○	×
Illustrator CS	○	×	×	×	○
Illustrator CS2	○	×	×	×	○
Illustrator CS3	○	×	×	×	○
Illustrator CS4	○	×	×	×	○
Illustrator CS5	○	×	×	×	○
Photoshop 対応表	WinXP	Vista	Windows 7	Mac OS9	Mac OSX
Photoshop 5.5	×	×	×	○	×
Photoshop 6.0	×	×	×	○	×
Photoshop 7.0	×	×	×	○	×
Photoshop CS	○	×	×	×	○
Photoshop CS2	○	×	×	×	○
Photoshop CS3	○	×	×	×	○
Photoshop CS4	○	×	×	×	○
Photoshop CS5	○	×	×	×	○
InDesign 対応表	WinXP	Vista	Windows 7	Mac OS9	Mac OSX
InDesign 2.0	○	×	×	○	×
InDesign CS	○	×	×	×	○
InDesign CS2	○	×	×	×	○
InDesign CS3	○	×	×	×	○
InDesign CS4	○	×	×	×	○
InDesign CS5	○	×	×	×	○

※ Adobe InDesign のネイティブデータでのご入稿はしないでください。

Office 関係対応状況

Office 対応表 (Windows のみ)	Word	Excel	PowerPoint	Publisher
Office 95	×	×	×	×
Office 97	×	×	×	×
Office 2000	○	○	○	×
Office XP (2002)	○	○	×	×
Office 2003	○	○	○	×
Office 2007	○	○	○	×
Office 2010	○	○	○	×

※ Windows Vista 版・7 版には対応していません。

※ Windows XP にメイリオフォントを入れている環境には対応していません。